

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	地域計画課	事業No.	244
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H12	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		12	リニア時代を支える都市基盤を整備する	
	分野別計画		土地利用基本方針（都市マスタープラン）		
			飯田都市計画		
		中心市街地活性化基本計画			
法令・例規等		都市計画法			
事業目的		対象	飯田市全域		
		意図	適正かつ合理的な土地利用及び都市の健全な発展と秩序ある整備を図る		

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路の変更（廃止）とそれに伴う用途地域の見直しに向けた交通量調査、住民説明会等を行い、関係機関との協議を進めました。 都市計画基礎調査では、都市の現況と将来の見通しを把握し、GIS最新データの共有化を図りました。 ラウンドアバウトの視察対応等により、有効性の発信と普及促進に取り組みました。 桜並木は、桜の保全を考慮し、地域と検討を重ねてきた「桜並木整備方針」に基づいた道路予備設計を行いました。 大規模地震における宅地被害を防ぐため、市内6箇所の大規模盛土造成地の変動予測調査を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画総務費（都市計画審議会委員報酬等） 都市計画基本図作成費（システム改修業務等） 土地利用基本方針運用事業費（用途地域検討における調査業務等） ラウンドアバウト普及促進事業費（総会等） 桜並木整備事業費（予備設計等） その他の経費 	429	944	17,640	41	3,766	0	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	都市計画審議会等の運営	回/年	3	3	3	4	3	4	3	3
	GISへの情報登載及びデータ更新	回/種	1	1	1	1	1	1	1	1
	ラウンドアバウト普及促進協議会（総会等）	回/年	1	1	1	1	1	1	1	1
2年度決算(千円)	予算額		34,140							
	決算額		22,820							
	財源の状況	国庫支出金	2,145							
		県支出金	3,750							
		地方債	0							
		その他	3,862							
一般財源		13,063								
		特定財源内訳及び補足事項 (国) 社会資本整備総合交付金（宅地耐震化推進事業）（1/2） (県) 都市計画基礎調査業務委託金 (そ) 諸収入 102千円 (そ) ふるさと寄附金 3,760千円								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	4	1	10	1	924	429	都市計画総務費
2	1	8	4	1	10	2	1,863	944	都市計画基本図作成費
3	1	8	4	1	10	7	24,251	17,640	土地利用基本方針運用事業費
4	1	8	4	1	10	10	292	41	ラウンドアバウト普及促進事業費
5	1	8	4	1	10	11	6,810	3,766	桜並木整備事業費
6									
7									
振返り課題認識		・リニア・三遠南信時代を見据えた都市計画道路の見直し方針に基づく、都市計画道路の変更やそれに伴う用途地域の変更などのほか、都市公園の総合的な見直しが必要です。							
上記の課題解決のための有効策		・状況の変化等を把握し、国、県など関係機関との連携や地域との協議を進め、関係する市民等の合意形成を図ります。 ・都市公園の総合的な見直しに向けた方針を検討します。							
次年度に向けての取り組み		・都市公園見直し方針の策定とリニア・三遠南信時代を見据えた必要な都市計画の変更などに向けて、必要な手続きを進めます。 ・ラウンドアバウトの普及促進については、関係機関との連携により取り組みます。							